

「直近データから将来を予測する手法」

直近に売買サインを出させ、そのサインが過去どこに点灯しているのかを見て、これから上か下かを予測する手順を解説します。

基本的な売買サインの作り方としては、チャートを見て、底値、天井に注目し、このポイントでサインを作る。そしてそのサインがチャート全体で当たっているか、いないかを見る。といった事ですが、今回は天底ではなく直近を軸にして将来を予測します。

今回はWORK分析を使います。

WORK分析には、いくつかのテクニカル指標が登録されてます。

どれを使うかによって結果は違ってきますが、ここでは移動平均線とカイリ度を使います。

例. 9984 ソフトバンクG 日足

使う指標 終値、 移動平均線 周期5日、 カイリ度 周期5日

■条件

株価が5日移動平均線をゴールデンクロス、またはデッドクロスしてから何日経過しているか、5日カイリ度は数値はいくつか。

■シートの設定

まずは、こうなります。76番シートを使います。

カイリと移動平均線①、②に下記のように入力します。

WORKシート 日足用 76番

コメント

一覧表

取込

CSV

変更

初期化

印刷

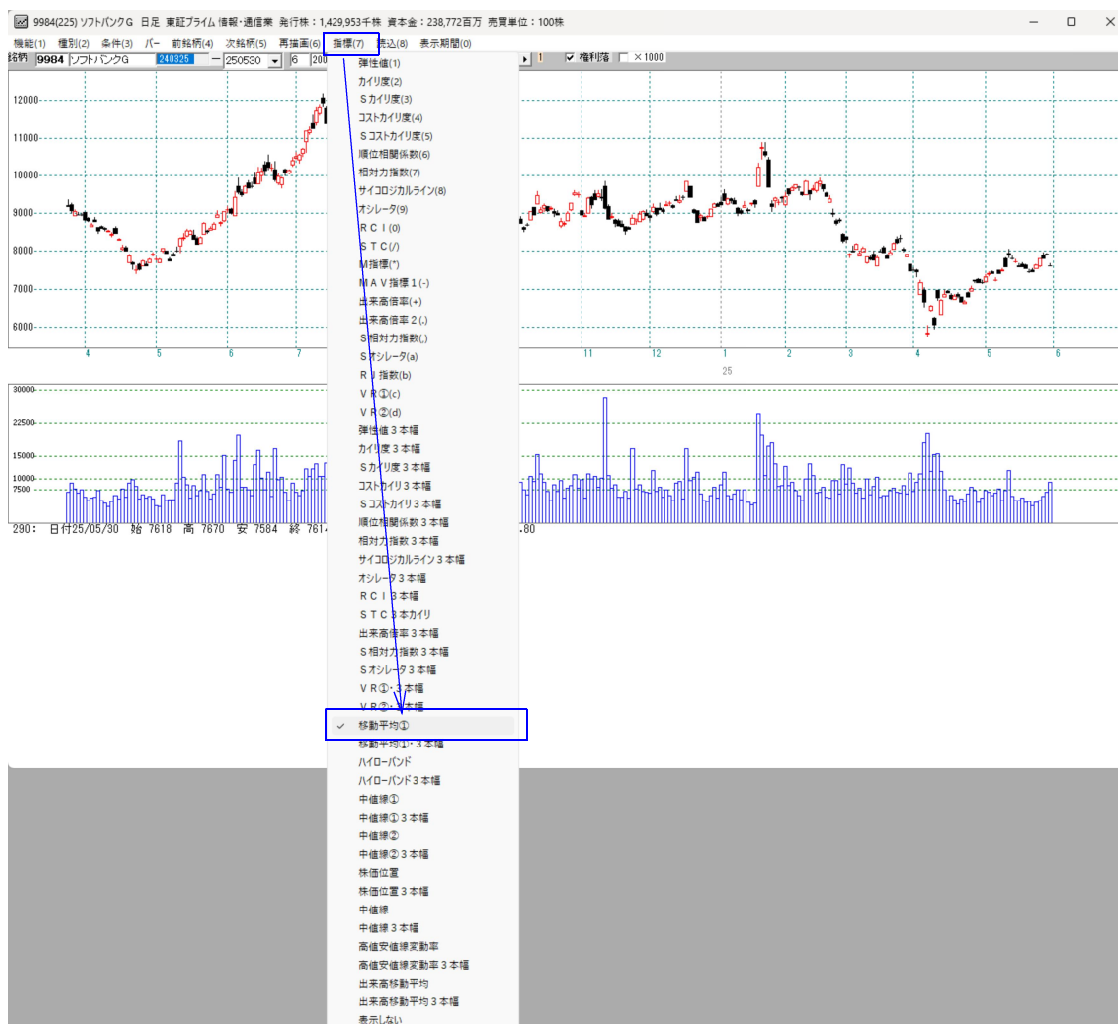
保存

閉じる

	チェック	周期			V字			以上			以下		
		短	中	長	短	中	長	短	中	長	短	中	長
弾性値													
カイリ度		1	5										
Sカイリ度													
コストカイリ度													
Sコストカイリ度													
順位相関係数(RCI)													
相対力指数(RSI)													
サイコロジカルライン													
オシレータ													
RCI(加速度指数)													
STC													
M指標(周期固定)													
MAV指標(周期固定)													
出来高倍率													
出来高倍率2													
S相対力指数(RSI)													
Sオシレータ													
RJ指数													
VR①(ボリューム①)													
VR②(ボリューム②)													
移動平均①		1	1	5									
移動平均②		1	1	5									
ハイローバンド													
中値線①(高値採用)													
中値線②(安値採用)													
株価位置													
中値線													
高値安値線変動率													
出来高移動平均													

次に直近がどういう状況なのかを調べます。

「指標」から「移動平均線①」を選択し、 ※移動平均線②はありません。



76番シートを読み込みます。

WORKシート番号入力画面

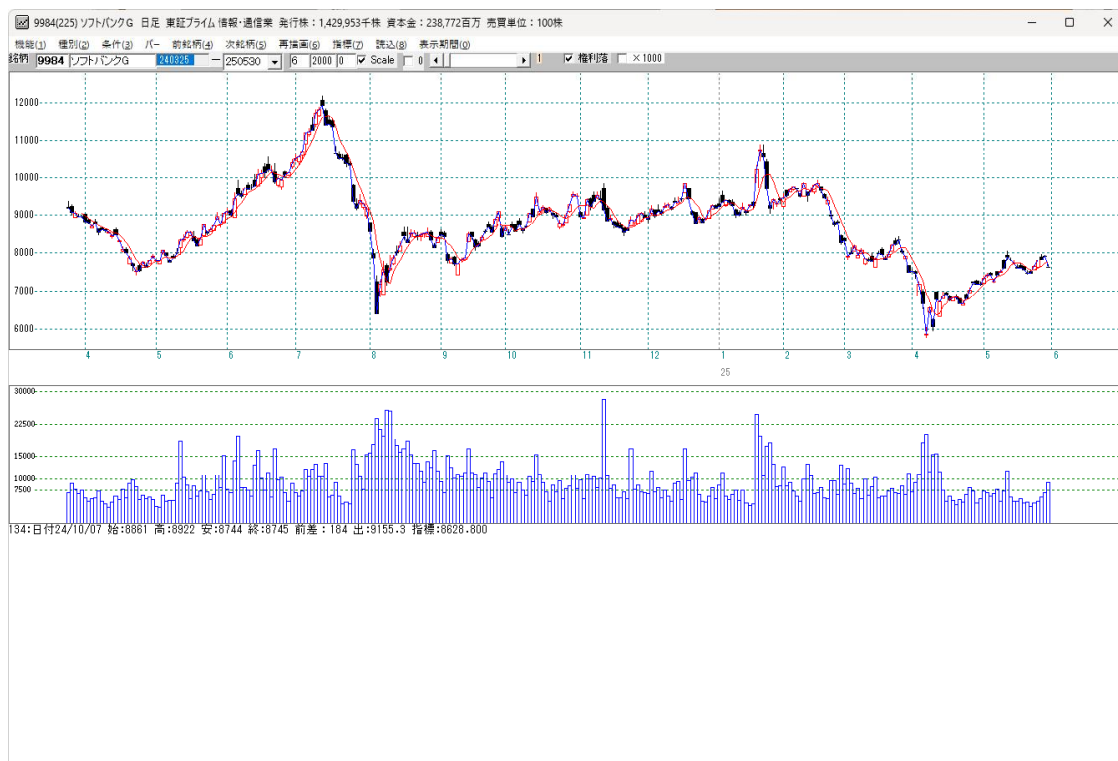
表示する指標のWORKシート番号を入力してください。

76

OK

キャンセル

1 日移動平均線（株価）と 5 日移動平均線が描かれます。



見にくいので、直近を拡大して、ローソク足を消し、表示させてみます。

これを見てみると、直近は株価（1 日移動平均線）が 5 日移動平均線を丁度下抜いたタイミング、つまりデッドクロスした直後となります。



デッドクロスの条件をシートにセットします。

移動平均線②を使います。

WORKシート 日足用 76番

コメント

一覧表

取込

CSV

変更

初期化

印刷

保存

閉じる

	GC以下			DC以上			DC以下			大小		昇降		
	短長	短中	中長	短長	短中	中長	短長	短中	中長	短長	短中	中長	短長	短
弾性値														
カイリ度														
Sカイリ度														
コストカイリ度														
Sコストカイリ度														
順位相関係数(RCI)														
相対力指数(RSI)														
サイコロジカルライン														
オシレータ														
R C I (加速度指数)														
S T C														
M指標(周期固定)														
MAV指標(周期固定)														
出来高倍率														
出来高倍率2														
S相対力指数(RSI)														
Sオシレータ														
R J 指数														
VR①(ホリズント1)														
VR②(ホリズント2)														
移動平均①														
移動平均②						1					1			
ハイローバンド														
中値線①(高値採用)														
中値線②(安値採用)														
株価位置														
中値線														
高値安値線変動率														
出来高移動平均														

デッドクロスした直後は、1日目と数えますので、シートには「1」と入力します。

移動平均線①はセットしません。こちらは、指標からの表示だけに使います。

実際、チェックするのは移動平均線②です。

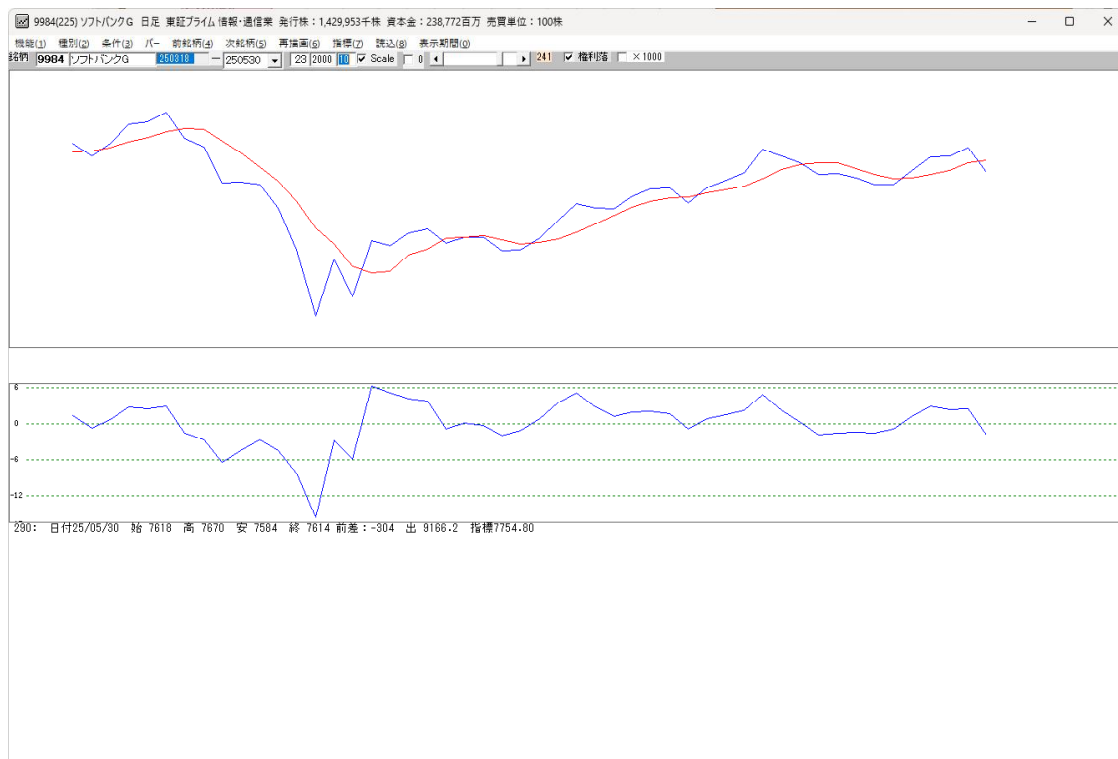
移動平均線①は権利落ち前の値、移動平均線②は権利落ち修正後の値です。

基本、チェックで移動平均線①は使いません。権利落ち前なので、いざ権利落ちすると、連続性がなくなるからです。なので移動平均線②を使います。権利落ち修正後の値なので。

デッドクロスした途端は「1」、デッドクロスして「5日」経過した。という設定の場合は、「4」となります。

続けて5日カイリの値に注目しましょう。

移動平均線①を表示した方法で、「指標」から「カイリ度」を選択し、76番シートを読み込ませるとこうなります。

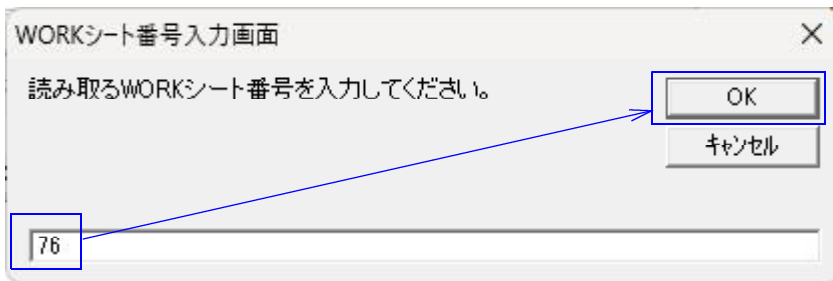


カイリ度の数値を読み込みませます。

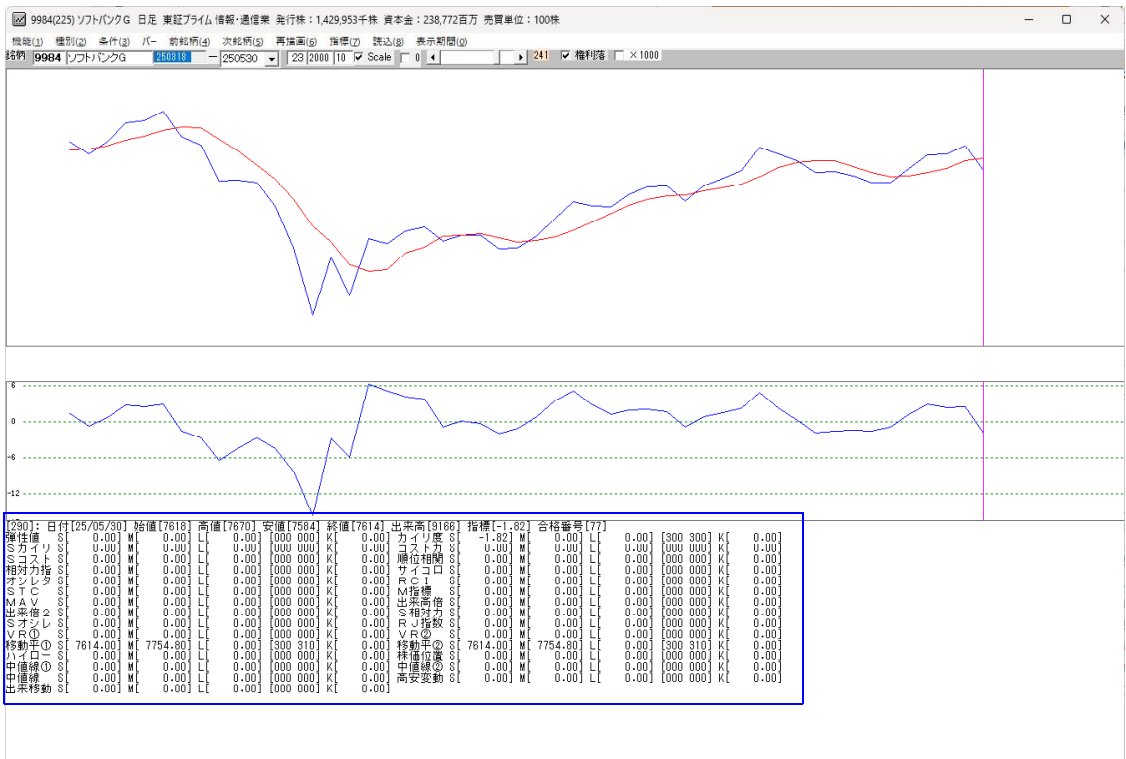
「条件」－「WORK読み取り」から



「76」番を読み込ませます。



こうなります。



直近の値はここです。 - 1. 8 2

[290]: 日付[25/05/30]	始値[7618]	高値[7670]	安値[7584]	終値[7614]	出来高[9166]	指標[-1.82]	合格番号[77]
弾性値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	カイリ度	-1.82
Sカイリ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	コストカ	0.00
Sコスト	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	順位相関	0.00
相対力指	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	サイコロ	0.00
オシレタ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	R C I	0.00
S T C	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	M指標	0.00
MAV	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	出来高倍	0.00
出来倍2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	S相対力	0.00
Sオシレ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	R J指数	0.00
VR①	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	VR②	0.00
移動平①	7614.00	7754.80	0.00	300 310	0.00	移動平②	7614.00
ハイロー	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	移動位置	0.00
中値線①	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	中値線②	0.00
中値線	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	高安変動	0.00
出来移動	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		

- 1. 8 2なので、「-2」～「-1」の範囲と設定します。

ここでは、1ポイント単位にしました。

シートはこうなります。

WORKシート 日足用 76番

コメント

一覧表

取込

CSV

変更

初期化

印刷

保存

閉じる

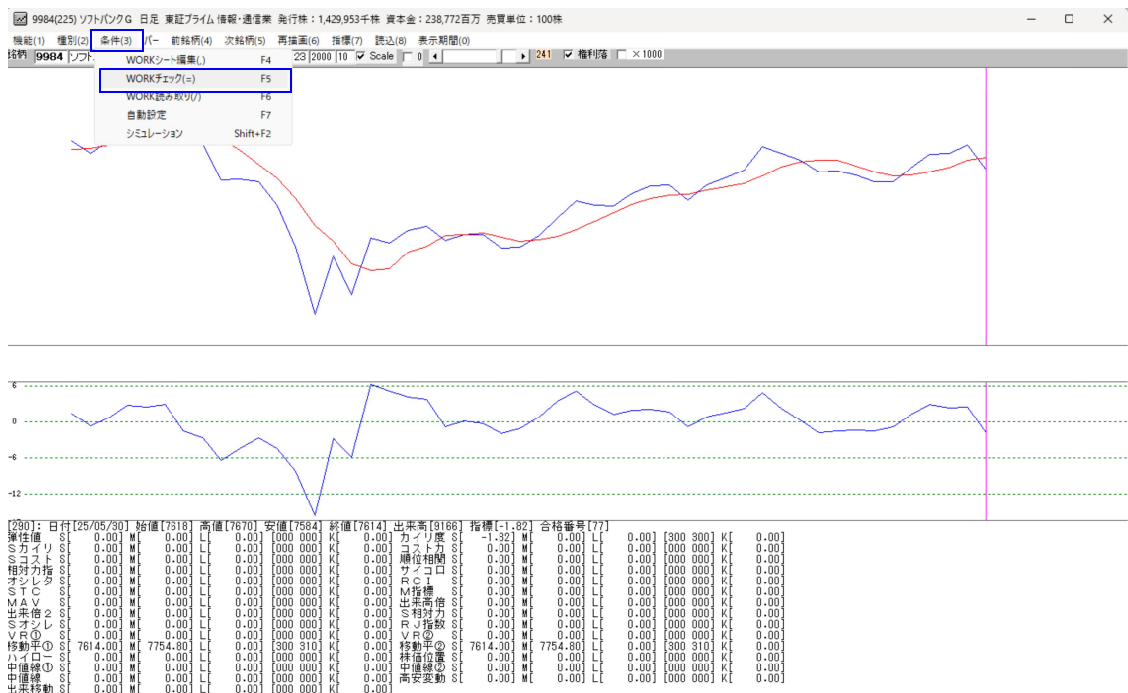
	チェック	周期				V字				以上				以下		
		短	中	長	短	中	長	短	中	長	短	中	長			
弾性値																
カイリ度		1	5					-2			-1					
Sカイリ度																
コストカイリ度																
Sコストカイリ度																
順位相関係数(RCI)																
相対力指数(RSI)																
サイコロジカルライン																
オシレータ																
RCI(加速度指数)																
STC																
M指標(周期固定)																
MAV指標(周期固定)																
出来高倍率																
出来高倍率2																
S相対力指数(RSI)																
Sオシレータ																
RJ指数																
VR①(ボリューム①)																
VR②(ボリューム②)																
移動平均①		1	1	5												
移動平均②		1	1	5												
ハイローバンド																
中値線①(高値採用)																
中値線②(安値採用)																
株価位置																
中値線																
高値安値線変動率																
出来高移動平均																

	短長	GC以下			DC以上			DC以下			大小			昇降	
		短中	中長	短長	短中	中長	短長	短中	中長	短長	短中	中長	短長	短	長
弾性値															
カイリ度															
Sカイリ度															
コストカイリ度															
Sコストカイリ度															
順位相関係数(RCI)															
相対力指数(RSI)															
サイコロジカルライン															
オシレータ															
RCI(加速度指数)															
STC															
M指標(周期固定)															
MAV指標(周期固定)															
出来高倍率															
出来高倍率2															
S相対力指数(RSI)															
Sオシレータ															
RJ指数															
VR①(ボリューム①)															
VR②(ボリューム②)															
移動平均①															
移動平均②															
ハイローバンド															
中値線①(高値採用)															
中値線②(安値採用)															
株価位置															
中値線															
高値安値線変動率															
出来高移動平均															

シートを保存してチェックしてみましょう。

■シートのチェック

「条件」－「WORKチェック」から



76番のみをチェックします。

WORKシート 最初のシート入力画面

1 から 100 までのチェックする最初のシート番号を入力してください。

76

OK

キャンセル

WORKシート 最後のシート入力画面

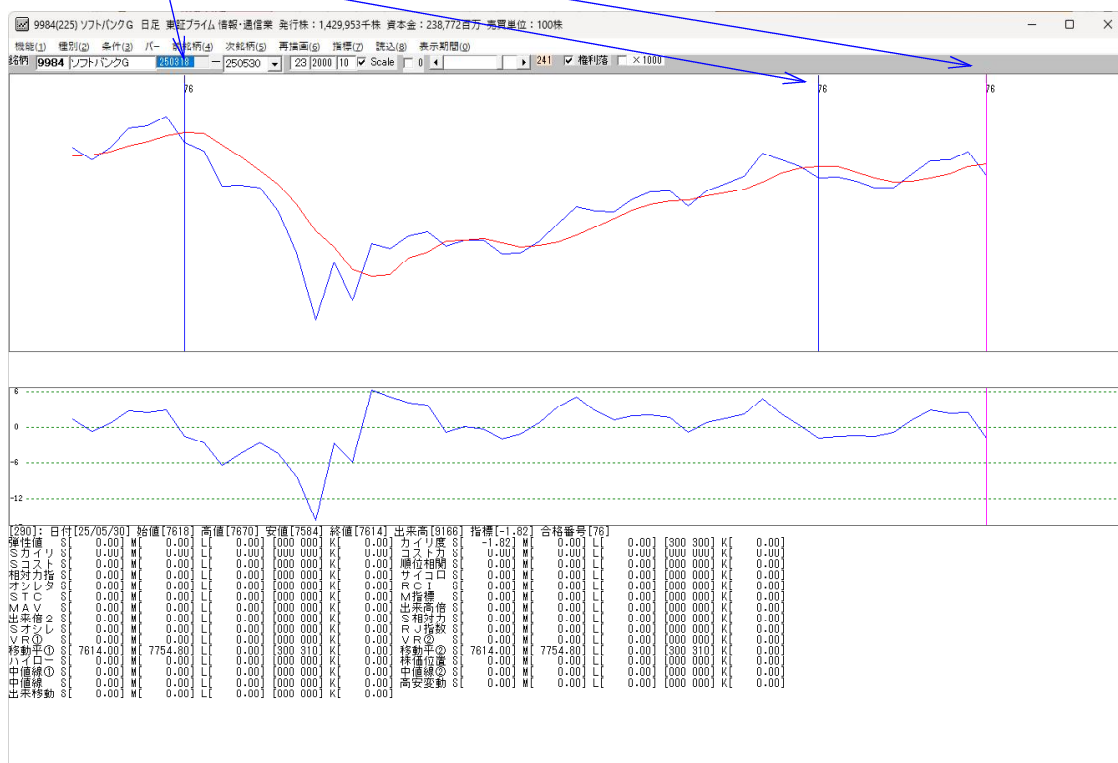
1 から 100 までのチェックする最後のシート番号を入力してください。

76

OK

キャンセル

このようになりました。



チャートを元に戻しチェックするようになります。



ぱっと見、上か下かという、サイン点灯後は下に向かっている事が多いです。

シミュレーションをしてみましょう。

■シミュレーション

「条件」－「シミュレーション」から



「76」番をシミュレーションします。

WORKシートシミュレーション開始画面

表示されている銘柄についてのシミュレーションを開始します。
シミュレーションするWORKシート番号を入力して下さい。
1 から 100 まで

OK
キャンセル

76

20日先までを見ます。

何日間先を見るか

買い付けて(売り)からどのくらい先を見ますか？(建玉期間)
を入力して下さい。
例. 日足の場合[20]日だとおよそ一ヶ月
週足の場合[26]週だとおよそ半年 などです。

OK
キャンセル

20

■シミュレーション結果

下がっている方、下側の「売りの場合」に注目します。

【シミュレーション結果】 [9984]ソフトバンクG 日足[76]番シート 期間: 24/06/10-25/05/30 建玉期間: 20日間														
買いの場合 CSV 検証 [9984]ソフトバンクG 日足[76]番シート 期間: 24/06/10-25/05/30 建玉期間: 20日間														
回数	サイン日付	-翌寄付-	-最高値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-最安値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-高値-	損益(¥)	損益(%)	日柄
1	24/08/28	8211	9093	882	10.74	19	7397	-814	-9.91	7	8604	393	4.79	2
2	25/02/10	9494	9926	432	4.55	4	9345	-149	-1.57	1	9872	378	3.98	0
3	25/02/13	9630	9926	296	3.07	2	9530	-100	-1.04	1	9828	198	2.06	1
4	25/03/07	7993	8438	445	5.57	11	7606	-387	-4.84	4	8116	123	1.54	0
5	25/03/27	7850	7925	75	0.96	0	7841	-9	-0.11	0	7925	75	0.96	0
6	25/05/19	7648	7975	327	4.28	6	7415	-233	-3.05	2	7711	63	0.82	0
7	25/05/30													

売りの場合														
回数	サイン日付	-翌寄付-	-最安値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-最高値-	損益(¥)	損益(%)	日柄	-安値-	損益(¥)	損益(%)	日柄
1	24/08/28	8211	7397	814	9.91	7	8604	-393	-4.79	2	8133	78	0.95	0
2	25/02/10	9494	7659	1835	19.33	18	9926	-432	-4.55	4	9345	149	1.57	1
3	25/02/13	9630	7606	2024	21.02	19	9926	-296	-3.07	2	9530	100	1.04	1
4	25/03/07	7993	5730	2263	28.31	19	8438	-445	-5.57	11	7606	387	4.84	4
5	25/03/27	7850	5730	2120	27.01	6	7925	-75	-0.96	0	7841	9	0.11	0
6	25/05/19	7648	7415	233	3.05	2	7711	-63	-0.82	0	7568	80	1.05	0
7	25/05/30													

損益%の平均値は、18.1% 途中の上げの平均値は-3.29%
(ドローダウン)

18%の利益を得る前に3.3%ほどのマイナスがある事が分かります。

検証をしてみましょう。

■検証

シミュレーション結果画面から「検証」をクリックすると検証画面が表示されます。

下げを調べたいので、「いいえ」をクリックします。

上昇・下降の選択画面

×

上昇率（買いの条件）を調べますか？「いいえ」をクリックすると下降率（売りの条件）を調べます。

はい(Y)

いいえ(N)

検証画面が起動してきます。

シミュレーションで設定したところは既にセットされます。

WORK検証

実行 中止

上昇率検証 下降率検証

日足検証 週足検証 月足検証

シート編集 ユーザー銘柄管理

シート一覧表 最長周期 52

大局条件の設定

設定しない 基準となる銘柄が設定したシートに合格した日のみ検証をします。合格しない日については検証しません。例えば、日経平均がある条件に合格した日のみ検証をしたい場合などに設定します。

設定する

シート 76 番 76 番 売買期間 20 経過を印刷

検証開始日付 検証終了日付

検証開始日付	検証終了日付
20240520	20250512
20240521	20250513
20240522	20250514
20240523	20250515
20240524	20250516
20240527	20250519
20240528	20250520
20240529	20250521
20240530	20250522
20240531	20250523
20240603	20250526
20240604	20250527
20240605	20250528
20240606	20250529
20240607	20250530

全銘柄 東証 東証プライム 東証スタンダード 東証グロース 東証その他

名証

日経平均採用 JPX日経400採用 信用銘柄 貸借銘柄 ユーザー銘柄(1~9999)

今回は、ソフトバンクのみなので、1銘柄検証をします。

検証画面にある「ユーザー銘柄管理」をクリックし、9984番シートにソフトバンクGのみ登録してみましょう。

ユーザー銘柄管理

こうなります。

ユーザー銘柄管理

銘柄シート番号 (1～9999まで入力可)

分析チャート

 6999/6999

コメント

☒ 日足 ☐ 週足 ☐ 月足

2025/05/30 ▼

終値読込

1単位

倍率自動

倍率=1

一覧表

No.	コード	銘柄名	指定日終値	倍率(単位)	コメント
1	9984	ソフトバンクG			
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					

読込

チェック

コード並替

初期化

削除

印刷

書込

合成

重複削除

合成チャート作成

終了

検証の画面に戻り、ユーザー銘柄シートの9984番のみを検証してみましょう。

WORK検証

実行 中止

☐ 上昇率検証
☒ 下降率検証

☒ 日足検証
☐ 週足検証
☐ 月足検証

シート編集 ユーザー銘柄管理

シート一覧表 最長周期 52

大局条件の設定

☒ 設定しない 基準となる銘柄が設定したシートに合格した日のみ検証をします。合格しない日については検証しません。例えば、日経平均がある条件に合格した日のみ検証をしたい場合などに設定します。
☐ 設定する

シート 76 番～ 76 番 売買期間 20 ☐ 経過を印刷

検証開始日付	検証終了日付
20240520	20250512
20240521	20250513
20240522	20250514
20240523	20250515
20240524	20250516
20240527	20250519
20240528	20250520
20240529	20250521
20240530	20250522
20240531	20250523
20240603	20250526
20240604	20250527
20240605	20250528
20240606	20250529
20240607	20250530

☐ 全銘柄
☐ 東証
☐ 東証プライム
☐ 東証スタンダード
☐ 東証グロース
☐ 東証その他
☐ 名証
☐ 日経平均採用
☐ JPX日経400採用
☐ 信用銘柄
☐ 貸借銘柄
☒ ユーザー銘柄(1～9999) 9984

ユーザー銘柄シートの9984番を検証対象とします。

検証結果

WORK検証結果

検証期間

20240607

～

20250530

建玉期間

20

閉じる

シート番号

76

～

76

まで

白

印刷

30%以上下降の件数	0件	30%以上下降の確率	0.00%
20%以上下降の件数	3件	20%以上下降の確率	50.00%
10%以上下降の件数	1件	10%以上下降の確率	16.67%
5%以上下降の件数	1件	5%以上下降の確率	16.67%
ダメの件数	1件	ダメの確率	16.67%
30%下降に要した日数平均		30%以上の平均下降率	
20%下降に要した日数平均	14.67日	20%以上の平均下降率	25.45%
10%下降に要した日数平均	18.00日	10%以上の平均下降率	19.33%
5%下降に要した日数平均	7.00日	5%以上の平均下降率	9.91%
		ダメの平均下降率	3.05%
		全体平均下降率	18.10%

ソフトバンクGは明日以降、下落が期待出来そうだと予測できます。

銘柄によってどういうシートを作成するか、これにかかってきます。

複雑にしてしまうと、過去に点灯しなくなり、将来の予測が出来ません。

ディトレ的にサイン点灯の翌日、上か下かを判断するには、検証結果のCSVファイルを見るか、

WorkKenshoDay1-76-76.csv

WorkKenshoDay2-76-76.csv

サイン点灯が少なければ、チャートを見て調べた方が早いです。

場が引ける前に、「株価修正」から手入力し、売買サインを作成。そして過去の点灯ポイントを見て、サイン翌日上がっている事が多いなら、引けで買いを、下がっている事が多いなら売りを仕掛けます。

サイン点灯後の翌日が上、下まちまちなら、様子見です。そのサインで行動する事は出来ません。